新行財政改革プラン　体系図

改革の基本目標

「元気都市かわさき」
を実現する
都市経営基盤の確立

行財政運営の視点

民間部門との適切な
役割分担による
公共サービスの提供

持続可能な
財政基盤の構築

改革の具体的な取組

Ⅰ　効率的・効果的な行政を実現するための施策・制度の再構築

1　市民生活を支えるさまざまな施策・制度の見直し

◆社会経済状況の変化に対応した施策・制度の再構築
◆補助・助成金の見直し
◆受益と負担の適正化

2　都市基盤・施設整備事業の効率的な執行と効果の発現

◆既存計画の見直し
◆効率的な整備・運営手法の導入
◆適切かつ効果的な維持補修による長寿命化の推進
◆既存ストックの有効活用や複合化
◆総合的土地対策の推進

Ⅱ　多様な政策課題に対応する行政体制の確立

1　効率的・効果的な行政体制の確立

◆政策課題に対応する執行体制の整備
◆簡素で効率的な執行体制の構築
◆民間部門を担い手とする公共サービスへの転換
◆公の施設等の効率的な管理運営
◆協働による課題解決に向けたしくみの構築

2　効率的な行政経営基盤の確立

◆職員の人材育成と意識改革の推進
◆新たな給与制度の継続的な見直しと福利厚生制度の改革
◆出資法人の効率的な経営とあり方
◆特別会計・企業会計の健全化の推進
◆債権確保策の強化と財産有効活用の推進
◆入札・契約制度改革の推進

3　区行政改革の総合的な推進

◆区役所機能の強化と執行体制の確立
◆便利で快適な区役所サービスの提供